

## 次世代を担う若者と企業との共創プロジェクト

## 岩崎学園 × ユニリーバ・ジャパン

サステナブルで“選ばれる”ファッションアイテム開発プロジェクト始動  
～真のサーキュラーエコノミーに挑戦、GREEN×EXPO 2027でのお披露目を目指す～

GREEN×EXPO 2027の開催を契機に立ち上げられたヨコハマ未来創造会議は、将来社会を担う若者が企業等とともに、地球環境にやさしいグリーンな社会の実現に向け共創プロジェクトを展開しています。

この度、学校法人岩崎学園（横浜市中区）でファッションを学ぶ学生をメンバーに加え、ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社（東京都目黒区）と共に、サステナブルで“選ばれる”ファッションアイテムの開発プロジェクトを始動し、2026年2月5日（金）にキックオフワークショップを開催しました。資源循環によるファッションの環境負荷低減と消費者に“選ばれる”経済性を両立させた真のサーキュラーエコノミーに向け挑戦し、GREEN×EXPO 2027でのお披露目を目指します。



## ■プロジェクトの背景・概要

ファッション産業の温室効果ガス排出量は世界全体の約10%とされています。特に、天然繊維や合成繊維の製造段階での環境負荷は高く、消費者も環境配慮・資源循環型の素材やアイテムを意識する傾向にある一方で、サステナブルだけでは購入の決め手にならず選ばれていないのが実態です。

このような背景のもと、学校法人岩崎学園でファッション分野を学び、ビジネス視点で企業コラボにも取り組む学生たちと、横浜市内においても市民からシャンプー等の使用済みプラスチック容器を回収し、リサイクルした環境配慮素材で様々なアップサイクル品を手掛けるユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社がタッグを組み、同社のリサイクル素材を活用してサステナブルで“選ばれる”ファッションアイテムの開発を掲げ、プロジェクトが立ち上がりました。

GREEN×EXPO 2027に向け、ファッションを学ぶ学生の創造力と行動力、地域に根差したサステナビリティ活動を行う企業の熱量とノウハウを掛け合わせ、“商品化”を見据え、チャレンジしていきます。



シャンプーの使用済み容器をリサイクルした糸を活用して製造されたシューズ

## ■ キックオフワークショップの内容

ワークショップでは、学生が15名が3チームに分かれ、ユニリーバのリサイクル素材の背景や特性について学んだ後、素材の特性を踏まえながら、誰が、どのようなシーンで使うプロダクトとするかをテーマにアイデアを検討。りんごの搾りかすを原料としたアップルレザーで、環境負荷を抑え高品質でデザイン性の高いプロダクトを展開するLOVST TOKYO株式会社の杉田有理氏と、独自の世界観と造形的なシルエットで素材の個性を生かしたデザインを展開するファッションブランド「HOUGA」を主宰する石田萌氏にメンターとして参加いただき、それぞれの立場から、学生に対して消費者に選ばれるための実践的な視点でアドバイスをいただきました。

各チームからは、GREEN×EXPO2027の会場での使用も想定した汚れても味になるようなデニム素材の園芸用サイドポーチや雨具など、若者ならではの視点でユニークなアイデアが出されました。



## ■ 今後について

今後は、アイデアを実際の製品に落とし込んでいくプロトタイピング、試作品の制作、岩崎学園のイベントでの試作品の発表、テストマーケティングなど、サステナブルで“選ばれる”にこだわり、中長期的な視点を持ち“商品化”に向け実践的にプロジェクトを推進していく予定です。

サステナブルなだけでは消費者に選ばれない現状を打破し、デザインや機能、ストーリーなど消費者に選ばれる魅力を兼ね備え、環境負荷低減と“選ばれる”経済性を両立させた、真のサーキュラーエコノミーに向け挑戦し、GREEN×EXPO 2027でのお披露目を目指します。

| 想定スケジュール         | 内容                      |
|------------------|-------------------------|
| 2026年4～7月        | アイデアブラッシュアップ、プロトタイピング   |
| 2026年8～10月       | 試作、イベントでの発表、テストマーケティング  |
| 2026年11月～2027年3月 | 製品仕様確定、製造               |
| 2027年4月～9月       | GREEN×EXPO 2027会場でのお披露目 |

## 参考1 ヨコハマ未来創造会議について

GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）の開催を契機に、次世代を担う現在の大学生や企業の若手社員といった若者が、環境にやさしい生活や社会を目指して、議論し、アクションを起こすきっかけとなるプラットフォームとして発足。横浜の企業や地域の皆様との共創により、地球環境にやさしいアクションを生み出し、GREEN×EXPO 2027の場で活動成果として発表することをマイルストーンに活動を展開しています。



## 参考2 学校法人岩崎学園について

学校法人岩崎学園は、横浜を拠点にIT・デザイン・医療・保育・ファッション分野など専門教育を展開する総合学園です。実践教育を軸に、企業連携やプロジェクト型授業を通じて、社会と接続した学びを推進。その一校である横浜fカレッジでは、クリエイションを基盤に思考力と表現力を育む教育を展開しています。ファッションクリエイター科では、「トップクリエイターコース」「ファッションクリエイターコース」「衣装デザイナーコース」を設置し、既存の枠を越えて未来を切り拓き、国際舞台で輝くクリエイターの育成を教育の中核に据えています。



●ホームページ：<https://www.iwasaki.ac.jp/>

## 参考3 ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社

ユニリーバ・ジャパンは1964年に世界最大級の消費財メーカー、ユニリーバの日本法人として設立されました。以来約60年にわたり、日本の消費者の皆さまに「ラックス」、「ダヴ」、「ネクサス」、「プラウドメン」「ドメスト」など、ビューティー&ウェルビーイング、パーソナルケア、ホームケアのブランドをお届けしています。

「輝く毎日をすべての人に」というパーパス（目的・存在意義）のもと、「気候変動」「プラスチック」「自然の保護と再生」「エクイティ、ダイバーシティ、インクルージョン」「働き方」といった環境・社会の課題にも早くから取り組んできました。私たちはこれからもさまざまなパートナーの皆さまとともに、誰もが自分らしく、いきいきと幸せに暮らせるような未来に向かって変化を積み重ねていきます。



●ホームページ：<https://www.unilever.co.jp/>